

(参考様式3)

会 議 録

会議の名称	第19期第5回東村山市立公民館運営審議会			
開催日時	平成29年10月16日 午後6:00～午後7:45			
開催場所	中央公民館 第3集会室			
出席者 及び欠席者	●出席者： (委員) 村上会長、辻副会長、縣委員、池谷委員、岩松委員、小松委員、永吉委員 (市事務局) 田中教育部次長、服部館長、鈴木館長補佐、川嶋萩山地区館長、當間秋津地区館長、小山廻田地区館長、倉本事業係長、澤本主事 ●欠席者：栗原委員、佐藤委員、渡邊委員			
傍聴の可否	可	傍聴不可の場合はその理由	傍聴者数	2
会議次第	1. あいさつ 2. 審議事項 (1) 施設利用の緩和 3. 報告事項 (1) 平成29年度事業報告 4. その他 (1) 次回日程			
問い合わせ先	教育部公民館 担当者名 澤本 電話番号 042-395-7511 ファクス番号 042-395-7515			
会 議 経 過				
1 あいさつ 公民館長より開会に際してのあいさつ 会長よりあいさつ 傍聴者の入場 2 審議事項				

(1) 施設利用の緩和

【館長補佐】

資料1を参考にしながらご審議していただければと思います。

公民館の運営形態の見直しですが、16期から公民館運営審議会の宿題となっていたと思います。

前回の議論の中でもありました、施設の利用緩和についてだいぶ進めさせていただきました。

具体的には部屋の利用の緩和をメインにさせていただきました、中央公民館ですと展示室で展示以外の利用が多くなりました。こういった部屋を待っていたというご意見もたくさんいただきました。

また、団体登録の緩和も進めてまいりまして、公民館を利用したい自主団体等のサポートをする意味で7名に満たない団体でもヒアリングを行っての登録も行っています。

利用の緩和を図ることによって、公民館の運営の見直しを図っていければと思います。

今回は、来館人数と利用率及び登録団体数の推移を出させていただきました。

中央公民館で言いますと、平成28年度は25万人を超える来館人数があり、とても高い数字になっています。利用率は、53パーセントということで、料理教室や保育室の夜間の利用率が低いことによって低い利用率となってしまいます。

団体登録数を見ても、耐震工事前と比べると団体数が減少しています。ここ2年間で団体が解散しているということも原因となっています。理由としては、2つありまして、高齢化によりメンバーが集まらず解散する、会の代表がお亡くなりになっての解散があります。

公民館事業をきっかけにサークルが発足された事例も多くありますので、利用者を増やす取り組みを公民館としても考えなくては、と思っております。

続きまして、館内での販売活動について説明いたします。公民館での販売は、実際にしております。たとえば、自主事業等のチケット販売、自動販売機、喫茶スペースでの飲食の提供があります。販売活動が一切ないというわけではございません。

また、主催団体が、利用スペースの中で参加者に対して販売するというところもあるとご承知いただければと思います。

この間の利用緩和を進めてきたこと、利用人数、利用率のこと、販売活動のことをご審議いただければと思います。

【会長】

皆様のご意見をお聞かせください。

【委員】

利用率ですが、50パーセント前後ですが、目標の設定はありますか。

【館長補佐】

利用率の目標値は、ございません。

この数値は、全部屋の平均になっています。保育室や料理教室などの専門性の高い部屋の利用率が低いために平均がどうしても下がっています。

そういった部屋の利用率改善の案があればご意見を頂戴したいと思っています。

来館人数については、全館合わせて53万人という数値があります。

【会長】

今の利用率で満足しているわけではないですよ。今後の見通しを立てていく必要があるのではないのでしょうか。

【館長補佐】

来館人数については、53万人を目標値として出していますが、利用率についても考えなければならないと感じております。

【委員】

高齢化で会が無くなってしまうのもありますし、定年の延長等の要素で会員の増加がないというのがありますよね。

新たな団体を作るということで、たとえば啓発会等の事業を設けるといったものではないのでしょうか。

市民講座を利用し、市民の方が参加するきっかけを作ればよいのではないのでしょうか。

【委員】

利用団体の年齢層が高くなっているとのことですが、子育てサークルなどの利用はあるのでしょうか。

【館長補佐】

以前に市民協働課も入り、保育室をよくするための試みを行いました。

やはり子育て総合支援センターに行かれる方の方が多いので、まだ公民館の保育室が浸透しきっていないと感じられます。

【委員】

公民館は敷居が高いというイメージがあるのかもしれないですね。

【委員】

緩和ということで、月曜日を開館するのはいかがでしょうか。

【館長補佐】

以前から月曜開館の話は出ております。ニーズとしてあるのではないかと考えております。

【館長】

施設の老朽化もありますので、月曜日をメンテナンスの日に当てているというのが現状です。

将来的には、検討すべきものだと感じております。

【会長】

職員の配置などもありますし、どのように進めていくかということもありますよね。

【委員】

利用率の点ですが、料理室や保育室等の特別な部屋の利用率が低いので緩和してきたということですが、料理室で会議をするというのは実際には、多くはないですね。

また、子育てサークルを増加させる努力をすれば保育室の利用も増えるでしょう。

ですが、そういった努力をしたからといって、全体の数値が5パーセントも上がるかどうか、と私は思います。

ですので、利用率を個別又は目的別に分類して出すということも考える必要があるのではないのでしょうか。

【委員】

利用率が100パーセントということはありませんが、適正利用率というものがあると思います。

緩和による弊害が出るのではないかとと思うほど利用緩和が進んできていますが、使用料の免除がなくなつてからの利用率の変化等を整理する必要があると思います。

【館長補佐】

平成19年度から使用料の免除をしております。ですので、中央公民館では、20年度で利用率が落ちているというのが数値として出ています。

しかし、20年度に利用率が増えている公民館もありますので、利用率と使用料はイコールでつながらないのではないかと考えています。

区分の変更と使用料の改定を行っても、あまり影響は見られないです。

【会長】

利用率の数値の変動の原因はわかりませんね。

【委員】

利用者団体から緩和に対する要望はありますか。

【館長補佐】

各館で利用者懇談会を開催していますが、生涯学習センターにならないかという危惧などは聞きますが、施設に対しては何も不自由していないという意見が多いです。

もっと利用者を増加するためということで、9/30（土）に中央公民館の展示室にてロビーコンサートを実施しました。

8団体の出演があり、午前は93名、午後118名、合計211名の方に来場していただきました。

こういった催しで会が活発になっていただければと思います。

利用者懇談会以外での声も聞きながら展開していければと思っております。

【会長】

利用率を上げるだけでなく、新たな利用者を増やすために何かしなければいけないかと思っています。

公民館をどういった公民館にしたいかというテーマが必要なのではないのでしょうか。

【館長補佐】

利用者の方からは、様々な意見を聞いております。

公民館は、社会教育の場として位置づいていますので、そういった役割に対し筋道を作っていく必要はありますので、審議会の中で論議を進めていき、公民館の未来像を出していければと考えております。

現在の実態を見ていただきながら筋を出していきたいと考えております。

【委員】

PR方法を審議会で検討するのはいかがでしょうか。

【委員】

公民館だよりは、どこへ配布しているのでしょうか。

【事業係長】

学校を含め各公共施設に配布しております。

【委員】

貸館としてだけでなく、魅力ある公民館事業という視点での議論も必要であると思います。

【委員】

公立の施設としてやれる事もあると思いますので、そういったことも考慮しつつ展開していければいいと思います。

【委員】

文化活動をしている団体も大切にしていければと思います。

3 報告事項

(1) 平成29年度事業報告

【事業係長】

平成29年度事業報告をお手元の資料2に沿って報告させていただきます。

市民講座「はがきで文字遊び」は、萩山公民館で活動されている団体に講師を依頼し、7/4～7/25（火）に4回講座として開催しました。申込者数16名、受講者数は14名でした。

1回目～4回目まで作品テーマにそって講義を行い、後半は実際に描いてみる講座内容といたしました。

描く作品については、見た目には、とても簡単に描けそうに見えますが、実際に描いてみると筆への力加減や文字バランスなど大変難しく、受講者も試行錯誤を重ねながら作品を完成させました。

また、各回で描いたはがきは、萩山公民館正面入り口のショーケースに1週間展示しました。

講座を受講された方から、引き続きサークル団体に加入して活動していきたいという要望が多く、6名の方が団体へ新たに加入されました。

続きまして、市民講座「Windows10 を使ってみよう」を 9/2～9/23 に中央公民館で開催をいたしました。定員 20 名に対して申込者数 20 名で 18 名の方が受講されました。平均年齢は 66.4 歳でした。

講座内容は、受講者が実際に使用しているノートパソコンを持参していただき、Windows10 の基本操作とファイルの分類やインターネット閲覧、メールの基本操作、セキュリティ対策について学びました。

受講者からのご意見としましては、「Windows10 は Windows8 からかなり変更点も多く、曖昧だった操作を習得できた。」等のご意見をいただきました。

また、講師の先生の計らいで、受講者のパソコンのウイルス駆除等も講座終了後おこなっていただきました。

続きまして、市民講座「住むまちを知る」を 9/13～10/4 に全 4 回、秋津公民館で開催をいたしました。定員 30 名に対して申込者数 35 名申込があり、講師と相談し、申込者全員を受講といたしました。平均年齢は 73.8 歳でした。

今回は秋津公民館での開催であることから「秋津町・青葉町」を中心に全生園・ハンセン病資料館見学を加えて、東村山の成り立ち、歴史、文化について戦後の写真等をプロジェクターで投影しながら解説していただきました。

受講者からのご意見としては、「子どもたちが生まれ育った町を好きになってもらえるよう、こんな歴史があることを話してあげたい。」「秋津町に住んでいて、地域のことを知らなかったので大変役立ちました。」等好評でした。

なお、9/20 の第 2 回目はケーブルテレビ j : COM「デイリーニュース」の取材があり、9/21 に放映されました。

今回は秋津・青葉町を中心とした講座となりましたが、今後は他の地区についても学べるようシリーズ化も検討していきたいと考えております。

単発講座、夏休み映画会を 7/25～7/29 に公民館全館で開催致しました。各地区館は午後枠で開催し、中央公民館は 7/29（土）に午前・午後と 2 回上映しました。来場者数は、富士見公民館 116 名、中央公民館 74 名、萩山公民館 31 名、廻田公民館 84 名、秋津公民館 72 名、合計 377 名の来場がございました。

上映作品は、子どもたちに大変人気のある忍たま乱太郎を 2 本とタマ&フレンズ 3 丁目物語を上映いたしました。各会場、乳幼児の親子や小学生が多く来場されました。

また、中央公民館上映時には、多くの外国人市民の親子が来場され、大変好評でした。子どもはもちろん大人も楽しめた映画会となりました。

夏休み親子バス見学は、横須賀市にございます国立海洋研究開発機構横須賀本部（JAMSTEC）にいきました。応募は 47 組 102 名の応募があり、抽選の結果、12 組 27 名のかたの参加がございました。

地球・海洋科学について最先端の研究施設の見学やビデオ上映のほか、体験型展示施設などガイド付きで見学しました。また、深海 6,500m まで潜ることができる「しんかい 6500」が帰還したばかりで実物を間近で見ることができ、貴重な体験ができたバス見学となりました。

「親子で学ぶ漢字学習」を 8/20,27 に開催しました。申込者数 28 名、受講者数は 21 名でした。

講座内容は、「漢字は書くより、見て覚えよう。よく見ると何か見えてきます。見ると何かが心に浮かびます。」を柱に行いました。

自分の名前由来や使われている漢字を親子で一緒に調べたり、象形文字を参考にしながら漢字の成り立ちのおもしろさや、人々の暮らしと漢字がいかに関わっているのかをひとつひとつの漢字に隠されている面白い話や怖い話を紹介しながら苦手と思っていた漢字を楽しく学べる講座となりました。

続きまして次世代育成、夏休み子ども向け事業として、「夏休み小学生講座おもしろ科学遊び」を8/25に開催致しました。

簡単な実験を通して遊びながら科学への興味を持ってもらい、夏休みの自由研究、その後の学習や生活に役立てられ、とても人気の高い講座となっております。

受講者数は市内小学生26名が参加されました。

講座内容は、DNAの構造を模型で確かめながら、ビーズを使って二重らせんのストラップの作成やブロッコリーからDNAを取り出してみる実験等を行いました。班分けを行い、各班で相談、協力し合いながら楽しく学べる講座となりました。

続きまして、ホール公演事業の報告をさせていただきます。

第23回東村山フレッシュコンサートを10/1に中央公民館で開催いたしました。

8/6に行ったオーディションに合格された学生4組、新人6組、計10組の方が出演しました。

今年度は、ピアノ独奏3組、クラリネット1組、サクソフォーン1組、マリimba1組、声楽4組の出演いたしました。

コンサート当日は、晴天にも恵まれ303名の入場となりました。

入場された方のご意見としましては、「とても素敵なコンサートでした。若い演奏者の方がもっと活躍できる場所がたくさんあってほしいです。そしてまた来年も是非お願いしたいです。楽しい時間をありがとうございました。」等多くの感想をいただき、大変喜んでいただいたコンサートとなりました。

続きまして、知的障害者青年学級、かめのこ学級の報告でございます。

9/3にビーチバレーボール班対抗戦を行いました。各班いろいろと作戦を練りながらチームプレーもあり、すべての試合でフルセットにまでいく接戦となり、大変盛り上がりしました。

報告事項は、以上となります。今後も魅力ある講座を開催していきたいと思っております。

4 その他

【会長】

今回は、12/18（月）、18：00より中央公民館で開催いたします。

本日は、ありがとうございました。